

令和2年度 南野上小学校 学校だより（3月号）

令和3年2月24日

みなみの子

かしこく やさしく たくましく

想像する力

私たちの身の周りには、見ようとしなければ見えないこと、心を傾けなければ聞こえないことがたくさんあるのではないのでしょうか。

空を飛ぶ鳥は、動物界で一番目がいいと言われています。特に鷲や鷹は優れていて、見ることに関する視細胞の数が人間の約8倍あるそうです。ですから何百メートルの高さからでも餌を見つけて急降下して捕まえることができます。犬は、人間には聞こえないような野生の小動物が発する高い鳴き声を聞き取り、獲物の居場所を素早く発見するために聞く能力が発達したと考えられています。

人間は努力しても、鳥のように見えるわけでも、犬のように聞こえるわけでもありません。しかし、私たち人間だけが持っている優れた能力のひとつが「～ではないか」と想像することができることだと思います。心を働かせて想像すると、人の心の中の声が聞こえるように感じられます。相手の気持ちを想像し「思いやり」をもって行動できるのは人間に備わった素晴らしい能力の一つだと感じます。 (校長 小阪一起)

学習発表会・人権ふれあい集会



2/7（日）に、学習発表会と人権ふれあい集会をおこないました。学習発表会については、スライドに合わせての発表や司会の練習を何度もおこない、また、各自が目標を持って本番に向けての練習を精一杯頑張ってきました。当日の発表も皆が全力を出し、素晴らしい発表・演奏になったと思います。一生懸命練習に励んだ成果が発揮できてよかったです。人権ふれあい集会では、劇団KCMの皆さんによるミュージカル「LAGUNAS I A～果てしない海への誓い～」をみんなで楽しく鑑賞しました。

ご家族の皆様にはご参観いただき、また、温かい拍手をいただきまして本当にありがとうございました。

「楽しかった学習発表会」

私は、学習発表会でがんばったことを書きます。

一つ目にコンピュータを操作しました。どきどきしながらそうさしました。なぜかと言うと、まちがえずにおせるかなと思っていたからです。まちがえておすと、りあちゃんとはくくんにプレッシャーをあたえてしまうから、どきどきしていました。でも最後までまちがえずにおせました。

二つ目にげんこうを読みました。上手に大きくまちがえずに読めるか心配でした。すぐきんちょうしました。最後までちゃんと読めたと思います。

三つ目に、リコーダーをふきました。「あの雲のように」はきんちょうせずに、ふけました。でも、「走れ、シベリア鉄道」は、きんちょうしました。なぜかという低いレの音をふさがなくちゃいけないからです。一人でちがうところをふいているから、まちがえたらとてもはずかしいです。練習でも、けっこうまちがっていたので本番にまちがえないか心配でした。しかし、まちがえずにふき終わる事ができました。たくさん練習してきてよかったと思いました。

私は、学習発表会のために、たくさん練習してきました。とてもいい学習発表会になったと思います。5年生になったら、もっといい学習発表会にします。

2月みなみの子俳句優秀作品

今回のお題は「春まであと少し」で、次の三作品が選ばれました。

一席 桜の木 つぼみふくらみ 春そこに

二席 ふんわりと やさしくかおる ももの花

三席 どんないろ? かわいいめが出た チューリップ

< 3月の行事予定 >

3日 漢字の博士検定 (全学年)

5日 育友会全体会 (19:30 ランチ
ルーム)

11日 開校記念日 (通常通り授業を行います。)
卒業式予行

17日 6年生給食終了

18日 卒業証書授与式

23日 給食終了

24日 令和2年度修了式

31日 離任式

※毎週金曜日に学校司書が来校します。

※変更になる場合は、別途お知らせいたします。

< 4月の行事予定 >

8日 始業式

9日 入学式

21日 心電図検査 (1年生)

22日 授業参観、育友会総会、学級懇
談会

26日 家庭訪問 (九品寺)

27日 家庭訪問 (次ヶ谷、上谷、重根)